



臨床教育人間学

2000年 年報第2号

京都大学大学院教育学研究科 臨床教育学講座

臨床教育人間学 第2号 2000年

京都大学大学院教育学研究科臨床教育学講座

目次

教育基本法のレトリック	皇 紀 夫	5
心理療法における非因果性と病理	皆 藤 章	21
教育現場における「問題」の語り方に関する試論	酒 井 泰 輔	31
身体運動を教える言葉 — M・ポランニーの意味論から見たその限界と換喩的理解 —	岩 井 哲 雄	59
現代科学と心理療法 —『混沌からの秩序』を読んだの覚書—	皆 藤 章	85
研究ノート 森昭の問い — 「教育人間学の構想」まで —	秋 田 英 康	95
資 料 戦後教育哲学・思想著作年表	矢 野 智 司	107
臨床教育学講座 99年度授業科目一覧		127
編集後記		131
『臨床教育人間学』執筆要項		132

編集後記

無事、第2号を世に出すことができ、正直ほっとしている。創刊号を受けて、本号ではさらなる発展をめざし、執筆要項を定め、それにしたがって投稿論文の査読を行った。相当にきびしい審査が行われたことを記しておきたい。巻頭言にも述べたが、査読教官の仕事は論文の知的彷徨の風をよむことにあった。論文としての完成度を求めるのは研究者のつねであるが、発展可能性を見出し、それがクリエイトされていくプロセスに立ち会うことも教官の大切な仕事である。そういう意味での厳しい指摘から、何度も書き直すことになった執筆者もいた。投稿を見合わせる執筆者もいた。さまざまなことがあったが、とにかくにも、本号は世に出た。知的彷徨の風は吹いているだろうか。読者諸氏の御叱咤をお待ちしている。

本紀要は、教官がもちまわりで編集を担当している。創刊号には記載できなかったが、今後、編集委員会というかたちで紀要編集に携わっていくことになるので、創刊号からの編集担当者を最後に記しておきたい。

創刊号編集委員会	矢野智司 (本講座助教授)	新堂粧子 (博士課程3回生)
第2号編集委員会	皆藤 章 (本講座助教授)	本庄 剛 (博士課程1回生)

(学年は1999年度現在)

2000年2月25日

皆藤 章

臨床教育人間学 第2号

2000年3月31日

発行

京都大学大学院教育学研究科臨床教育学講座

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

Tel 075-753-3036 Fax 075-753-3036

製作 (株) 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町38の2

Tel 075-791-6125

